

授業科目	専門分野《小児看護学》			
授業科目	小児看護実践演習（健康障害をもつ小児の看護展開）			
開講年次・学期	2年次・後期			
単位（時間）	1（15）			
担当講師	《専任教員》看護師としての実務経験あり			
科目のねらい	<p>健康障害を持つ患児が健やかな成長発達を遂げられるための看護展開について理解する。</p> <p>本科目は、小児看護概論、小児臨床看護Ⅰ・Ⅱの学びを統合させながら、ネフローゼ症候群に罹患した患児およびその家族の事例をもとに看護を展開していく講義で構成している。一人の患児の事例に沿って、急性期・回復期・慢性期という健康段階、幼児期・学童期という発達段階にある患児と家族への看護を理解していく。</p> <p>また、実践を行うために必要な学習を主体的に行い、グループメンバーと学びあい、看護実践者として必要な学習スキルの修得も目指していく科目である。</p>			
到達目標	<p>紙上事例をもとに健康障害を持つ小児を理解し、健やかな成長発達のための看護展開について理解する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 健康障害・入院生活が患児・家族に及ぼす影響を説明する</li> <li>2) 各成長発達段階・健康段階にある患児・家族の全体像を明らかにし必要な看護を見出す</li> <li>3) 各成長発達段階・健康段階にある患児・家族の看護問題を明確にし看護計画を立案する</li> <li>4) 健康障害を持つ子どもの健やかな成長発達を遂げるための看護の在り方を理解する</li> <li>5) 主体的な学習を行い、看護者として必要な学習スキルを修得する</li> </ol>			
授業計画	回	方法・内容	事前学習	事後学習
	1	<b>講義</b> 1) 授業ガイダンス ・小児看護実践演習の進め方と評価方法 2) 各事例患児の健康障害や入院生活の影響を理解する ・各事例提示と情報追加 ・各事例の患児・家族の健康障害・入院生活の影響と看護の方向性を見出す	必要な事前学習を行う	①事前学習 ②授業で使用したシート
	2	<b>演習（実践演習）《実習室・デブリーフィング室》</b> 「各事例における看護実践と全体像の理解」 ・各事例における看護実践を各自で行う（メンバー各々が異なる場面を実践） ・グループで共有し、全体像をつくる	日々の実践シート	日々の実践シート：追加修正、振り返り
	3	<b>演習：ロングカンファレンス 「関連図」</b> 「各事例患児の関連図」 ・グループでロングカンファレンスを実施する ・グループカンファレンスの学びを追加 ・グループでの気づきを全体共有	関連図	関連図の追加・修正
	4	<b>演習：ロングカンファレンス「看護上の問題の明確化と看護計画」</b> 「看護上の問題の明確化と看護計画」 ・グループでロングカンファレンスを実施する ・グループでの気づきを全体共有 ・代表者数名の看護の明確化と看護計画を共有	看護問題の明確化と看護計画	看護問題の明確化と看護計画の追加・修正
	5	<b>演習：各グループ発表準備</b> ①関連図 ②看護問題の明確化と看護計画 ③プレパレーション ・ロールプレイ	①～③のうち担当となった学習準備	発表に向けた準備 ①関連図 ②看護問題の明確化と看護計画 ③プレパレーション計画
	6・7	<b>演習：全体共有</b> ・幼児期急性期：関連図・看護問題・プレパレーション ・幼児期回復期：関連図・看護問題・プレパレーション ・学童期慢性期：関連図・看護問題・プレパレーション	グループ発表資料準備	自己の関連図・看護問題の明確化と看護計画を追加・修正する

	8 (1h)	講義：まとめ 健康障害を持つ子どもの健やかな成長発達を遂げるための看護 の在り方について						
必携文献	1) 奈良間美保編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔1〕小児看護学概論 小児看護総論, 医学書院, 2020. 2) 奈良間美保編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔2〕小児臨床看護各論, 医学書院, 2020.							
参考文献								
成績評価方法	1) 評価 ・各提出物 80点 ・出席状況と学習への取り組み 20点 2) 最終提出物 ①～⑤を順番にホッチキスで綴じて、最終提出日にID番号・氏名を記入した透明ファイルに入れて提出 ①事前学習【第1回での事前学習、追加で自分が学習した資料】 ②日々の実践シート【第2回講義】 ③個人で記入・追加修正した関連図 ロングカンファレンス・全体共有後に追加・修正を行う ④個人で記入・追加修正した看護上の問題と看護計画 ロングカンファレンス・全体共有後に追加・修正を行う ⑤自己評価表 3) 不合格者 別事例での看護展開および不合格になった状況により個別の課題を提示							
備考								
出席自己 チェック欄 15h	2	4	6	8	10	12	14	15